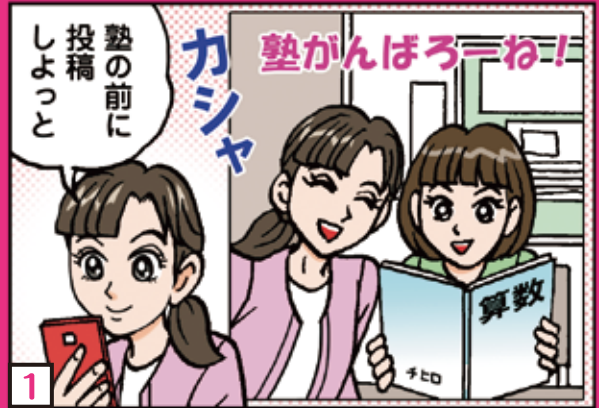


「個人情報」を考えてみよう

～匿名でも特定される可能性～



一緒に考えよう

- ・スマホで撮った写真からは、どんな情報が読み取れる？
- ・個人情報の拡散は、いつどんな時に起こっている？

写真にはさまざまな情報が写り込んでいます。顔は写ってなくても、例えば、学校名・持ち物・近所の風景などから、誰であるかが特定される可能性もあります。SNS上で、悪意を持った人物に特定されると、犯罪に巻き込まれることもあり、年々このような事件は増加しています。

SNSを利用する際は「プライバシー設定」をきちんと行い、また写真を投稿する際は、個人(自分や家族、友だち)につながる情報がないか、よく考えて行いましょう。

SNSの
プライバシー設定は している していない

ネットストーカーの存在

アイドルの瞳事件(2019年9月)

アイドル女性にストーカー行為をはたらき逮捕された男は、女性がSNSに投稿した写真、その「瞳に映っていた景色」から住所を特定した。

- ・女性の投稿から普段使っている路線名を把握
- ・地図サイトで投稿写真と特徴の似た駅を発見
- ・投稿動画で部屋の特徴をつかみ
- ・不動産サイトで近隣の物件画像と照らし合わせる
- ・最終的には顔写真の瞳に映った風景から自宅住所を特定

このように断片的な情報を集め特定していくことを「モザイクアプローチ」と呼ぶ。投稿者は匿名のつもりでも、思いもよらぬ情報から個人が特定されてしまうこともある。